

第942回

定例教育委員会会議録

日 時 令和7年5月21日（水） 10:00～

場 所 保健センター 大ホール（オンライン）

益田市教育委員会

第942回 教育委員会定例会

招集年月日 令和7年5月21日（水） 10:00～

招集場所 保健センター 大ホール

議事日程

第1 会議録の承認について

第2 教育長報告

第3 議題

議第16号 益田市立小・中学校の教職員の服務規則の一部を改正する規則の
制定について

報第15号 益田市立雪舟の郷記念館にかかる改修整備設計図（案）について

第4 その他

（1）情報提供

（2）その他

出席者

教育委員会

教 育 長	領 家 芳 明
教 育 委 員	齋 藤 哲 瑯
教 育 委 員	原 田 笑
教 育 委 員	山 本 ひとみ
教 育 委 員	森 脇 達 也

事務局職員

教 育 部 長	藤 本 美 香
教 育 総 務 課 長	齋 藤 勝 義
学 校 教 育 課 長	田 原 正 紀
学 校 教 育 課 参 事	杉 原 貴 宏
ひとづくり推進課長	岡 崎 健 次
文 化 振 興 課 長	田 中 一 史
匹 見 分 室 長	小 林 晃
教 育 総 務 課 長 補 佐	植 田 拓 也
教 育 総 務 課 主 任 主 事	木 東 地 志 緒 里

領家教育長 定刻となりましたので、ただいまから令和7年度第942回益田市教育委員会定例会を開催いたします。

本日は、半期に1回程度行うこととしております、オンラインによる定例会となっております。通信状況により会話の途中で途切れることなどがありましたらご了承くださいとともに、委員の皆様におかれましても、例えば手を挙げて、今、調子が悪いですよとか、そういったあたりを事務局に教えていただくなどしながら、円滑に進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第1 会議録の承認

領家教育長 前回定例会の会議録について、作成が遅くなっており、現在、委員の皆様のご承諾をいただくところに至っておりません。申し訳ありませんが、次回定例会の際に前回と今回の会議録を承認いただけるように進めてまいりますので、ご対応のほどよろしくお願いいたします。

第2 教育長報告

領家教育長 4月30日から本日に至るまでの私が関わった行事を資料に載せておりますが、今日はこの中から3点ほどご報告をさせていただきます。

1点目は、5月18日に行われました退職校長会総会・研修会についてです。益田市退職校長会総会は、例年5月に、市長、私、現職の小中学校の校長会長が来賓として招かれ、総会時にご挨拶を申し上げますが、今年度はその後の研修会を、昨年の秋から今の益田市の教育の状況について話をしてほしいとの依頼を受けましたので、事務局の方に力を借りながら、「益田の教育2025」をテーマにして4点ほどお知らせをしてまいりましたので、そのご報告をまず申し上げます。

1つは、数字で見る今年の状況です。1市2町、つまり益田市、旧美都町、旧匹見町が合併してから約20年たちました。その20年前の状況と今の状況を比べながら、学校の数、それから児童・生徒数、教職員定数についてお知らせしたところです。学校の数は、統廃合により、小学校、中学校ともに少なくなっております。児童・生徒数も、半減とま

では言いませんが、およそ1,000人は減少している状況でした。そして、本年度の小学校1年生の入学者数は315人でしたから、かつては市内で大体400人程度、1学年に子どもたちがいましたので、その減少のことを伝えました。それから、今、生まれてきた子どもたちは、残念ながら300人を下回っている状況についても併せてお知らせをしたところでした。参加者の皆さんからは、一様に少子化の流れは続いていること、それからコロナ禍によってそれが少し加速しているという感想もいただいたところでした。

その後、市長の来賓のご挨拶でもありましたが、今年は教育大綱を見直す時期となり、教育委員と2度も議論を重ねて、今様々な方向性を検討しているところだというお話をいただきましたので、そのことについて少し付け加えをし、今年度見直す教育ビジョンの見直しのことについても述べさせていただきます。

あと2つは、現在の教育大綱にある4つの柱の中の2つ、ライフキャリア教育についてと、確かな学力育成についてのお話を差し上げました。お話ばかりが続くと大変だと思ったので、夏フェスでのクロージングのDVD、益田のライフキャリア教育を紹介するショート動画を見ていただきながら、子どもたちの生き生きした表情、それからそれに関わってくださる地域の方々の表情を織り込みながらお伝えをいたしました。確かな学力育成につきましては、現在、以前に総合教育会議で議論させていただきました気づきと対話による授業改善のこと、それからGIGAスクール構想により1人1台端末を活用した授業の様子のこと、また小規模校が行っております合同の授業、遠隔をうまく使ってオンラインで結んだ合同の授業などの様子について動画を交えてご紹介を差し上げました。中では、ダイナブックが掲載しております、鎌手小学校の取り組みの様子、それから匹見小学校と桂平小学校で行っています、1、2年生のオンライン合同授業の様子なども見ていただきました。参加してくださった方は、自分たちが現職の頃と比べて環境が変わっていることも含めながら、学校に手伝いに行っても大変だという感想を漏らす方もおられました。でも本当に今の子どもたちが昔から大事にしている不易の部分、みんなで協働しながら話し合っている気づきと対話の学習と、1人1台端末を使った新しい学びの形の部分と、学校の様子がよく分かったとご感想をいただいた

ところです。これが1点目でございます。

2点目は、今年から市政懇談会に私も参加をさせていただくようになりましたので、5月16日、それから5月19日に行われました、美都地域と匹見地域の市政懇談会の様子を少しご紹介させていただきます。美都地域で、最後の質疑応答で教育に関する話題で出てきたのは、美都地域の学校再編に関する話題でした。「地元説明など今後どのように進めていくのか」と質問いただきましたので、昨年来、保護者からいただいたアンケート結果等を基に、昨年の検討会議で議論をさせていただいたこと、そして方向性が示されましたが、新聞報道にあったように学校再編を既に決定しているわけではなく、これから地域の皆さん方と協議会を結成して、みんなが納得できるような形で議論を進めていくようなことを説明させていただきました。併せて現在、小野地域で学校再編が進んでいますので、今回中学1年生となる生徒が高津中学校にみんなが入学した経緯等についても併せて説明をさせていただきました。匹見地域で話題に出たのは、今年度、健康診断で眼科検診だけは西益田小学校に匹見小学校の児童が移動し検診を受けることになったことについて、子どもたちが匹見地域で学ぶ権利を奪われることを危惧するようなご意見が出ました。その場では、ご説明できませんでしたが、確認した結果として分かったのは、今年度、2名体制となっている益田赤十字病院の眼科の先生のうち1名の方が育児休暇を取得中のため、益田市内にある眼科の病院の先生と少ない体制で検診を行っていくためという理由がありました。今年度に限ってこのような対応だったということが分かりましたので、その後ご説明を差し上げるような形で対応させていただくことになりました。それから図書館ボランティアとの関わりが希薄となり、子どもたちの図書館に行きたくて読書をする意欲が少なくなってきたというご指摘をいただきましたので、そのことについて少し検討させていただきながら、さまざまな形で子どもたちが読書に向かうようについて検討してまいりたいとお話をしたところです。

3点目は、昨日行われましたボランティアハウス連絡会に参加したことについてです。ボランティアハウスとは、小学校の子どもたちを対象に、各公民館または学校の敷地で、ボランティアでパートナーさんが集まって子どもたちの主体に寄り添う、放課後の居場所づくりの一つのものです。放課後

児童クラブとは少し形は違うものですが、益田市内で現在10か所ございます。そのパートナーさんの代表者の方が集まった連絡会に参加させていただいて、市内の現在のボランティアハウスの状況について様子を伺いました。今年は時間を見つけて、ぜひボランティアハウスを訪問する予定にしております。委員の皆様方で興味がありましたら私が訪問するときにご一緒することも可能ですので、ご検討をいただければと思います。この間の大まかな公務につきましては、以上3点をご報告とさせていただきます。委員の皆様方については、このほかご質問等ありましたら伺いますが、いかがでしょうか。

それでは続いて通常であれば寄附・寄贈について紹介をさせていただきますが、5月は現時点までに案件がないことをご報告させていただきます。

第3 議題

議第16号

益田市立小・中学校の教職員の服務規則の一部を改正する規則の制定について

領家教育長

それでは、これから議事日程第3議題に移らせていただきます。

本日の会議ですが、議事案件が1件、報告案件が1件となります。

それでは、議第16号益田市立小・中学校の教職員の服務規則の一部を改正する規則の制定について事務局より説明を求めます。

田原課長

それでは、益田市立小・中学校の教職員の服務規則の一部を改正する規則の制定に関しましてご説明をさせていただきます。このたびの服務規則の一部の改正につきましては、令和7年6月1日から刑法等の一部を改正する法律が施行されることに合わせまして改正するものでございます。具体的に申し上げますと、服務規則の中に記載があります「禁錮」の文言を「拘禁系」に改めるものです。条項でいきますと第41条の第3号にこの記載がございます。こちらにつきまして改めるものでございます。施行につきましては、刑法等の一部を改正する法律の施行日に合わせまして、令和7年6月1日から施行することにしております。新旧対照表についてもご確認をいただければと思っております。簡単ですが、以上でございます。

領家教育長

ただいま説明した件についてご質問等ありましたら伺います。いかがでしょうか。それでは、採決に移らせていただきます。

本件につきまして賛成の方、挙手をお願いいたします。

教育委員

=挙手全員=

領家教育長

ありがとうございます。賛成者多数のため、本件は承認されました。では、事務局は必要な手続を進めてください。

報第15号 益田市立雪舟の郷記念館にかかる改修整備設計図（案）について

領家教育長

続きまして、報第15号益田市立雪舟の郷記念館にかかる改修整備設計図（案）について事務局より説明をお願いします。

田中課長

それでは、益田市立雪舟の郷記念館にかかる改修整備設計図（案）についてご説明をいたします。雪舟の郷記念館の改修整備事業につきましては、実施設計書については、5月末をめどに設計中となっており、未完成ですが、提出がありました設計図案について本日はご報告をさせていただきたいと思っております。

それでは、図面を見てください。最初にあります図面は、のところが建物と外周の配置図です。増築前の図面と増築後のページがあります。増築された部分が色付けされております。主に大型バスの駐車場、それから身障者駐車場の確保、あるいは前回、回廊がありましたけども、この回廊は大喜庵に行くための回廊のため残しているところであります。

もう一枚、拡大した建物の図面があります。庭園側と駐車場側と記録してあります。こちらのほうは玄関を、玄関ポーチと書いてありますが、駐車場から入れるように玄関をつけております。以前は、回廊の途中、後ろ側から入るようになっておりましたが、玄関からスムーズに入れるようになっています。それから、新たに美術品の専用の搬入口を設け、美術品をスムーズに移動が可能になるように配置をしているところでございます。続いて、第1展示室です。こちらは従来に比べてより適正な温湿度管理が保たれるような展示ケースを、今回改修で行っております。また、第2展示室につきましては、展示だけでなくギャラリートークや講座等の実施も可能となる部屋ということに改修をしています。館内中央になりますが、玄関から入りまして、ホール、ギャラリーと続きますが、そこにつきましては来客の方が滞留していろいろ展示を見ることができ、また数

多くある図書、様々な活動ができるようなスペースも確保しています。トイレにつきましては洋式化し、全館バリアフリー化になっているところがございます。最後は、平面図と立面図になります。以上です。

領家教育長 それでは、ただいま説明した件につきまして、ご質問等あればお願いいたします。

原田委員 ギャラリーについては市民の方も使用できるような形にされると先ほどお伺いしました。例えば子どもたちが自主学習をする場所としても使えるのでしょうか。

田中課長 その部分については、いろんな体験メニューを企画していくようなことも考えております。一般の方の絵画の展示をすることも考え、来館をしていただく機会をつくることも検討しているところがございます。

原田委員 まだ具体的にどういう使い方をするかというのはこれから検討されていくという感じでしょうか。

田中課長 そうですね。中世の歴史関係に関する展示品を一般の方が見られるような展示をすることや、子どもたちの絵画とかいろいろ描いていただいたものを展示して一般の方に見ていただくようなスペースにすること、あるいは図書とか工作とか何か活動ができるようなことも今考えているところです。

領家教育長 付け加えさせてもらいます。これまでは雪舟に関する学習を雪舟の郷記念館多目的ホールを会場に自由に質問の受け答えをするなど、それを基にして展示室でいろいろな学びをしています。先ほど説明がありましたように第2展示室がそういう機能も併せ持つようになりましたので、これまで以上に多様な形で雪舟学習が第2展示室でも活用でき、これまで同様にギャラリーや多目的ホールが会場として使用できますが、それに加えて、玄関から連続して展示を鑑賞できる場所がありますので、そういった工夫の余地がたくさんできる施設になります。学校と連携しながら、あるいはこの施設でいろいろと工夫した作品展がこれまで以上に開催できやすくなる形になると思っています。田中課長、いかがでしょうか。

田中課長 これまで美術館ということで、美術品等を見ていただくことが主な目的でしたが、それに加えて先ほど教育長に言っていたきましたが、活用方法についても幅広く持てるような施設ということで、今回、検討しております。

原田委員 それに当たってお願いになりますが、これまで雪舟の郷記念館の稼働率や入場者数については、目標値に届いてない状況だ

ったと思います。もう少し地元の子どもたちや、市民の方も入りやすいような、日常生活の中で利用しやすいような環境に整えていただけたらすごく有り難いです。

ワークショップ等のイベントをするときにだけ行くのではなくて、小学生の児童が気軽に行って、みんなで集まって勉強するというようなスペースとしての使い方をしていただいてもいいと思います。敷居を低くというか、気軽に行ける環境にしていただけると有り難いなと思います。

田中課長

できるだけそういう形で多くの方に利用していただけるようなことをやっていきたいと考えております。

領家教育長

ありがとうございました。

それでは本日予定しておりました議事全てが終了いたしました。本日はオンラインによる定例会でしたが、いかがだったでしょうか。多少聞き取りにくいところもあったかもしれませんが、課題は解決してまいりたいと思います。

今後も緊急で招集する臨時会等でオンライン会議を活用等するとともに、今年度後半のところでも試験的に開催できるように進めてまいりたいと思います。また、ご意見等、直接お話をいただけたらと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

これをもちまして第942回益田市教育委員会定例会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。

＝終了時間 10時30分＝